

## 令和2年度第2回 富山大学医療安全管理業務監査結果報告書

国立大学法人富山大学医療安全管理業務監査委員会規則に基づき、監査を実施しましたので、以下の通り報告します。

### 1. 監査方法

医療安全管理責任者、医療安全管理室、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の業務の状況について、以下のとおり病院長等からの説明聴取、資料閲覧による方法により監査を実施しました。

日時：令和3年1月18日（月）14：00～15：00

会場：富山大学附属病院内及びオンライン（web）会議方式

### 2. 監査項目

- 1.) 令和2年度第1回医療安全管理監査委員会議事要録（案）の確認
- 2.) 継続した患者誤認防止の取り組みについて
- 3.) 医療安全管理委員会における諸課題について
- 4.) 患者IDの二重登録問題について

### 3. 監査結果

- 1.) 令和2年度第1回医療安全管理監査委員会議事要録（案）の確認  
前回委員会議事要録の確認を行い適切に対応されていることを、確認しました。
- 2.) 継続した患者誤認防止の取り組みについて  
認証率は月を追う毎に向上していることが伺えます。抜けの無いよう各病棟で努力されて来られたことは大変良く、改善が図られていることを確認しました。
- 3.) 医療安全管理委員会における諸課題について  
採血結果の緊急報告値の連絡不備に関する事例ではfax送信及びfax送付票にサインすることとし、検査部門から担当医に対して確実な連絡がされていることを確認しました。
- 4.) 患者IDの二重登録問題について

二重登録問題についての組織的な確認作業の仕組みが整えられていることを確認しました。

## 5. 総括

富山大学附属病院における医療安全管理業務の状況について監査した結果、患者誤認防止について改善が出来ていること、医療安全委員会においてインシデント報告から見える課題を議論し改善に繋がっていること、患者IDの二重登録問題についての仕組みが整えられていること等、全般的に非常に良く整備をされ取り組んでいるものと判断いたします。

引き続き、医療安全管理対策の徹底と高度な医療安全管理体制の維持に努めていただくようお願いいたします。

令和3年3月2日

富山大学医療安全管理業務監査委員会  
委員長 谷内江 昭宏